

会 議 録

件 名	第1回 市民交流複合施設関係団体等意見交換会
日 時	令和3年3月20日（土） 10：00～11：40
場 所	新居地域センター2階大会議室
出 席 者	参加者：21人（別紙参照） 傍聴者：12人
事 務 局	企画部長（鈴木 徹）、財政課長（鈴木啓二）、資産経営課長（袴田晃市）、同課公共施設マネジメント推進係長（外山典靖）、同課同係副主任（鈴木保奈実） 5人
要 約	
	<p>1. 開会</p> <p>2. 市長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約2年前の市民会議に参加された皆様、関係団体等の皆様、大勢のご参加をいただきありがとうございます。</li> <li>・市民会議に参加した皆様からご提案いただいた報告書に沿って、市民交流複合施設の具体的な機能や場所を決めるワークショップを開催する予定だったが、新型コロナウイルスの影響によりこの1年開催できずにいた。</li> <li>・湖西警察署が市役所の隣に移転され、消防庁舎も建替え時期を迎えている。当時の市民会議では防災センターの議論もされた。</li> <li>・新型コロナウイルスにより、税収が大幅に減少している。</li> <li>・新たな社会情勢や環境の変化に合わせて、現実的に前に進められる計画検討が必要と考えている。</li> <li>・湖西歌舞伎をはじめとした文化芸能を守り、子どもたちにも受け継いでいかなければならない。</li> <li>・すべてを実現するのは難しいかもしれないが、この環境の中で、何ができるのか、皆様から前向きなご意見やアイデアをいただきたい。</li> </ul> <p>3. 意見交換会参加団体等の紹介について（自己紹介）</p> <p>4. 座長（司会進行）の選出について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・湖西市教育委員会教育委員の袴田雄司氏を選出する。</li> </ul>

事務局	<p>5. 経過報告について（資料 1、資料 2、資料 3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度、強度の問題により市民会館を解体。</li> <li>・平成 30 年 3 月、湖西市（新）市民会館等複合施設建設検討会検討結果報告書を公表。鷺津地区 3 か所を建設候補地として選定。</li> <li>・平成 30 年 6 月～12 月、湖西市（新）市民会館等複合施設建設検討市民会議を 5 回開催し、平成 30 年 12 月に報告書を提出していただいている。</li> <li>・市民会議報告書では複合施設のキーワードを「子どもから大人まで、みんなが行きたいと思う場」としている。</li> <li>・複合施設の想定される機能として、質の高い音楽ホールや防災本部機能を持つ市役所庁舎、貸館、図書館、飲食・商業施設、湖西市を PR する機能等を提案していただいた。</li> <li>・複合施設の想定される場所としては、駐車場が確保できる場所、JR 東海道線の駅が近い場所、市の中心部で誰もが集まれる場所、自然が豊かに感じられる場所、自然災害に強い場所という点から鷺津地区の学校エリアを中心とした場所で提案していただいた。</li> <li>・市民会議報告書では、複合施設は遅くとも 2028 年を目途に完成させることを目指すとしている。</li> <li>・新型コロナウイルスの影響による社会経済情勢の変化で大幅な税収減が見込まれる中、複合施設の今後の方針について皆様のご意見を伺うため、今回の市民交流複合施設関係団体等意見交換会を開催する運びとなった。</li> </ul>
事務局	<p>6. 財政見通しについて（資料 4-1、資料 4-2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人市民税の税率について、平成 26 年度は 12.3%から 9.7%に、令和元年度は 9.7%から 6.0%に引き下げられた。</li> <li>・普通交付税及び臨時財政対策債について、合併特例期間が令和元年度に終了し、令和 2 年度から不交付となっている。</li> <li>・新型コロナウイルスの影響により、大幅な減収が見込まれる。</li> <li>・令和 2 年度法人市民税は、令和元年度と比べ 8.8 億円減となり、歳出還付と合わせると 10 億円以上の減収となる見込み。</li> <li>・湖西市は財政力指数が 1.0 を超え、普通交付税の不交付団体となっており、税収減が交付税で補完されることがないため、不足する財源は財政調整基金の取崩しで対応していく必要がある。</li> <li>・財政調整基金取崩額（当初予算）は、令和 2 年度 7.1 億円だったものが、令和 3 年度は 12 億円となった。</li> <li>・環境センター焼却施設の再稼働により、令和 4 年、5 年で市債が大</li> </ul>

	<p>きく増える見込みとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後もコロナ禍の影響により、市税全体の増収が見込めず、厳しい財政状況となっている。</li> <li>・今後 10 年間の複合施設の建設事業費を仮定し算出した見込額は、214 億円となっている。</li> <li>・今後 10 年間の既存施設の建替え、改修の事業費を仮定し算出した見込み額は、85 億円となっている。</li> <li>・複合施設を建設した場合、令和 11 年度に市債残高 323 億円でピークを迎える見込みとなり、市民一人あたりに換算すると 54 万円となる。公債費は令和 15 年度に 25 億円でピークを迎える見込みである。</li> <li>・既存施設の建替え、改修を行った場合は、令和 11 年度に市債残高 229 億円でピークを迎える見込みとなり、市民一人あたりに換算すると 38 万円となる。公債費は令和 15 年度に 19 億円でピークを迎える見込みである。</li> </ul>
	<p>7. 意見交換</p>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度の市民会議提言には文化協会の意見は入っていない。</li> <li>・文化協会としては、資料 2「数百席程度」より大きい規模を希望している。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ、ふれあいの価値観が変化してきている。</li> <li>・直接会わなくても、ふれあい、コミュニティができる時代。</li> <li>・複合施設を建てて、次世代に何を残せるか、改めて方向性を考えていきたい。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館や子どものための遊び場など機能が詰まっていて、湖西市を PR できる施設があるとよい。</li> <li>・SNS などを利用して湖西市を県外にも PR したい。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政が厳しいことを理解した。</li> <li>・令和 3 年公債費が約 17 億円ということだが、公債費率はどれくらいか確認。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実質公債費率 5.3% になっている。</li> <li>・県内平均が 5.9% のため、良好と言える。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今ある施設すべてが改修や建替えの時期になるときに、財政はさら</li> </ul>

	<p>に厳しくなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どうしてもやるべきものと延ばしてもよいものを議論すべき。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市債残高将来見込額の令和 15 年度（ピーク）1 年間の公債費で複合施設の方が 25 億円となっているが、何%に値するか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10%は超えると思われる。</li> <li>・かなり跳ね上がる。</li> <li>・令和 15 年に 25 億円と記載しているが、この 1 年だけが 25 億円というわけではなく、公債費が膨れ上がって、17 年間に及んで 20 億円以上の借金を返し続けていく試算になっている。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の市民会議の資料を見て、わくわくするような計画で、湖西市に住んでいる人にとって大事な施設になると思った。</li> <li>・湖西市の魅力を伝えること、湖西市の文化を発信することは重要。</li> <li>・ただ、人口の減少や財政面も考えないと行政サービスの質が落ちてしまう。</li> <li>・持続可能な計画が必要と考える。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロードマップを再考すべきと思う。</li> <li>・せっかくの複合施設が負の財産になってしまわないよう、次世代に残すものとして慎重に議論すべき。</li> <li>・市の庁舎を複合化するのは賛成だが、防災の拠点を複合施設に含めるかどうかは議論が必要かと思う。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政の厳しさから、白紙に戻してもよいと思う。</li> <li>・すでにある小中学校の改修に多くのお金が必要になる。</li> <li>・複合施設がある方がいいのはわかるが、昔のように施設をたくさん建てて、後が困るようではいけない。</li> <li>・浜松や豊橋にある施設を利用してもよい。</li> <li>・今あるものを最大限に活用して、知恵をつかって、文化を守る方法もあると思う。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政がかなり厳しい。</li> <li>・予算と相談しながら進める必要がある。</li> <li>・コロナによってニーズも変化するため、何が必要か改めて考えていくべき。</li> </ul>

参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前の市民会議の中で、複合施設を鷺津地区の学校エリアに建てる ことが妥当ということで意見がまとまった。</li> <li>・私は鷺津地区に建てることは反対だった。</li> <li>・まだ使える小中学校を移転させて、移転に伴って子どもたちに大変 な思いをさせて、交通量が多いところに複合施設ができると県内外 から多くの方が集まるようになり、交通安全面にも不安が残る。</li> <li>・もう一度白紙に戻すということであるならば、多くの人の意見を聞 いて、どのような施設をつくるべきか、もっと時間をかけて進める べき。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白紙も踏まえて、柔軟に考えていくべき。</li> <li>・財政面 10～20 年後のシミュレーションを出して、予算内で何がで きるか、皆さんの意見を聞くのがよい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10 年、20 年先は世の中の景気や税収がどうなっているか読みにく いことから、財政計画上は5年間としている。</li> <li>・それより先も、ある程度のシミュレーションはしている。</li> <li>・次回以降、資料提供できるものを検討する。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複合施設に出せる予算はどのくらいなのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いくらという答えはない。</li> <li>・事業費に対し、公債費が将来どうなっていくのかという見込みの中 で、財源を確保できるかどうか判断することになる。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湖西市としてやっていくべきことは複合施設だけではない。</li> <li>・優先度が高いのか、ある程度市から示してほしい。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湖西市の伝統を守っていきたい。</li> <li>・どの年代でも気軽に立ち寄れるような湖西市の特色を生かした飲食 店があるといい。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの状況が続いて、施設に市民が集まるのが不安。</li> <li>・市の考えはあるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナを見据えた計画が必要になる。生活が IT 化する中でどのよ うな施設が必要になるか、見極めが必要。</li> </ul>

参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 4-2 ホール改修等で 3 億円と記載があるが、新居地域センターのことかと思う。</li> <li>・新居地域センターは、耐震基準を満たしているのか、耐用年数はどこまでか教えてほしい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震基準は満たしている。</li> <li>・耐用年数は 20 年以上ある。</li> <li>・総務省の試算よりも長く使えるという国で見直しがされており、維持管理をすれば使える施設であると言える。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政が厳しいのはわかるが、高齢者の楽しみがないと人口は増えないと思う。</li> <li>・高齢者の楽しみである、子どもたちの発表ができる場が必要。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湖西市に魅力がないと人口は増えない。</li> <li>・お金がないから複合施設をつくらないのではなく、アイデアを出し合って、ホールだけでなく多目的な施設にすれば魅力が残ると思う。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつ大震災がくるかわからない。</li> <li>・ロードマップを見直すのがよいと思う。</li> <li>・魅力をアピールする場所は必要。</li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目指しているのは住んでよかったと思ってもらうこと。</li> <li>・職住近接の取組、継続して行ってほしい。</li> <li>・財政面の問題もあると思うが、話し合っていきたい。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者への発言を促すが特にないため意見交換を終了とし、次第 8 に移る。</li> </ul>
事務局	<p>8. 第 2 回市民交流複合施設関係団体等意見交換会の開催予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日時 令和 3 年 4 月 24 日（土）10 時～11 時 30 分</li> <li>・開催場所 新居地域センター2 階 大会議室</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局からの説明について質疑を確認する。</li> <li>・質疑が無いため、本日の意見交換会を閉会する。</li> </ul>

以上

## 参加者

No.	団体名等	氏名
1	平成 30 年度 湖西市（新）市民会館等複合施設 建設検討市民会議参加者	福井 隆
2		平山 菊代
3		菅沼 敦子
4		山本 真由美
5		渥美 嘉章
6		中村 真代子
7		佐原 美幸
8	湖西市教育委員会教育委員	袴田 雄司
9	湖西市文化協会	菅沼 義也
10		吉山 学
11	湖西市及び新居町商工会代表	柴田 和利
12	湖西市自治会連合会	板倉 福男
13		疋田 隆
14	浜名湖青年会議所	佐原 大介
15		土屋 圭市
16	Kosai. Saiko. Labo 代表	笹瀬 優介
17		小坂 隼海
18	湖西高等学校代表	桑子 寛基
19		疋田 冬輝
20	新居高等学校代表	岩崎 勇真
21		細田 妃七夕